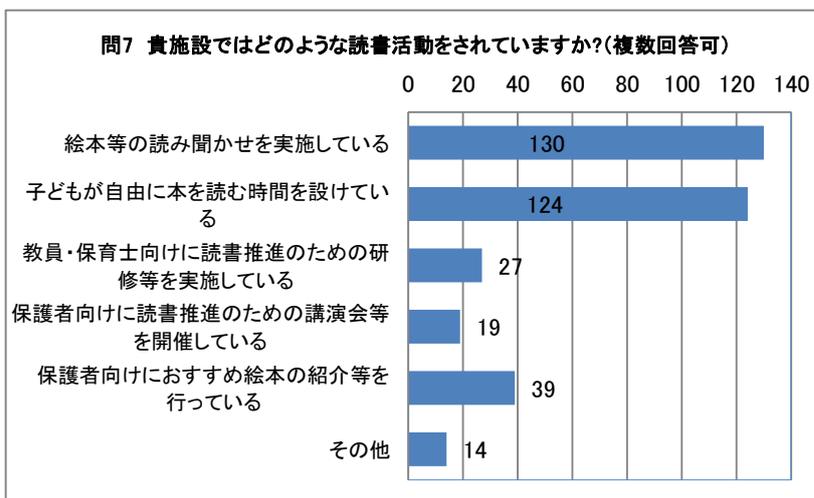
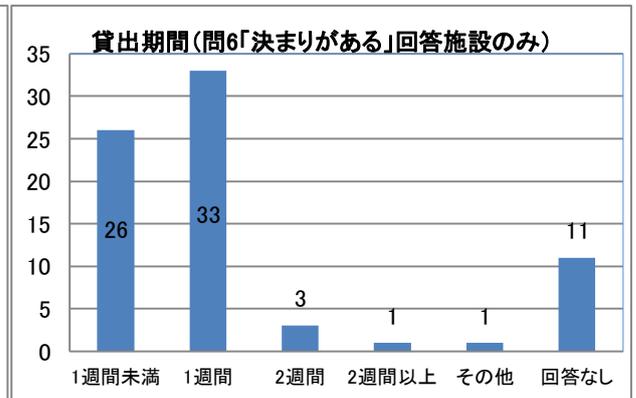
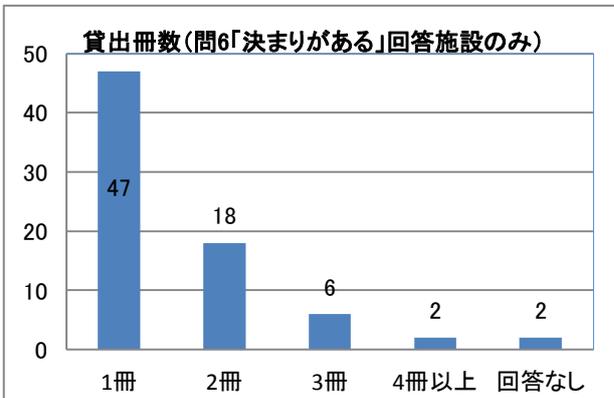
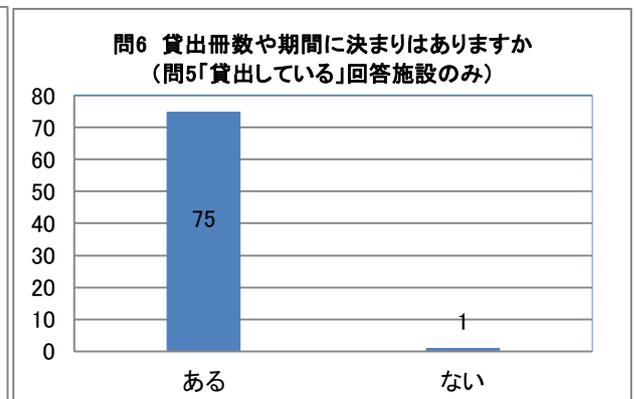
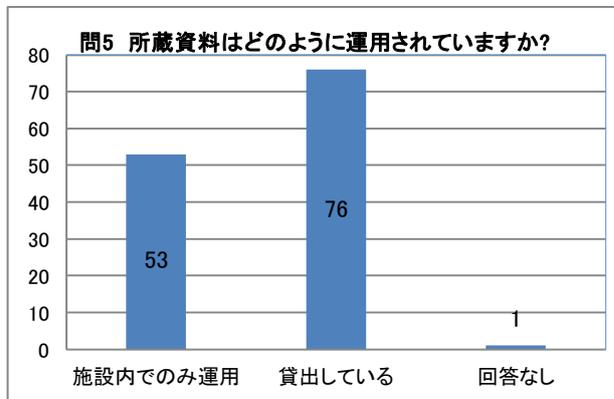
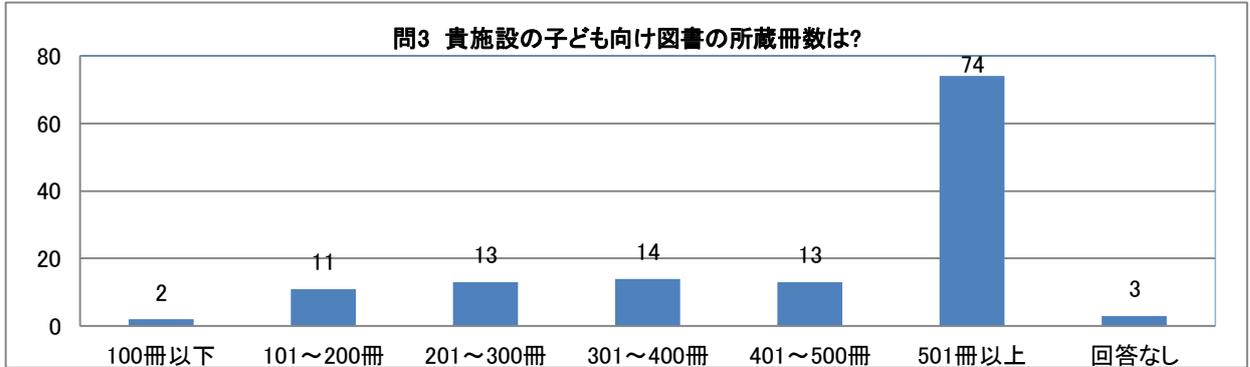


資料編

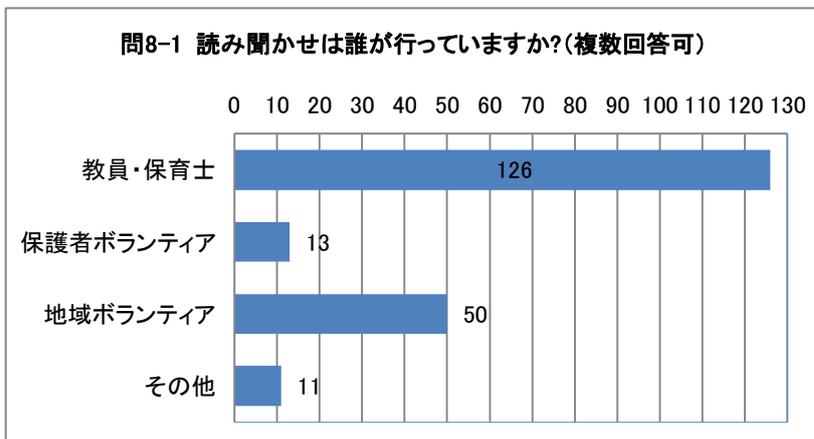
1. 幼稚園、保育所、子育て支援施設における子どもの読書活動に関するアンケート

(1) 幼稚園における子どもの読書活動に関するアンケート

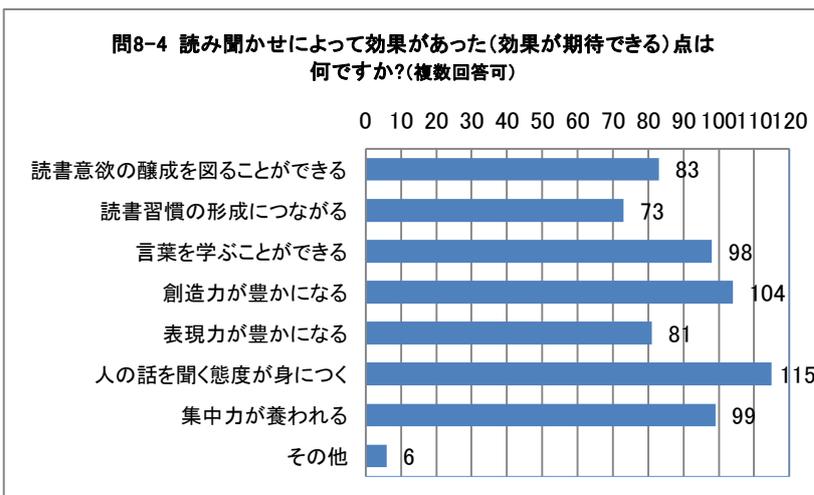
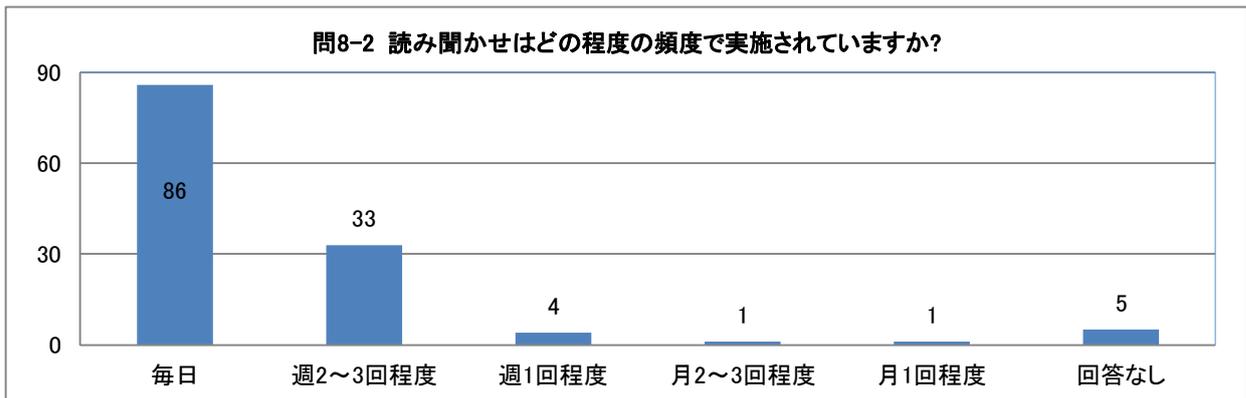
- 調査対象：大阪市内幼稚園200園
- 回答数：130園（65.0%）
- 実施時期：平成24年2月～3月



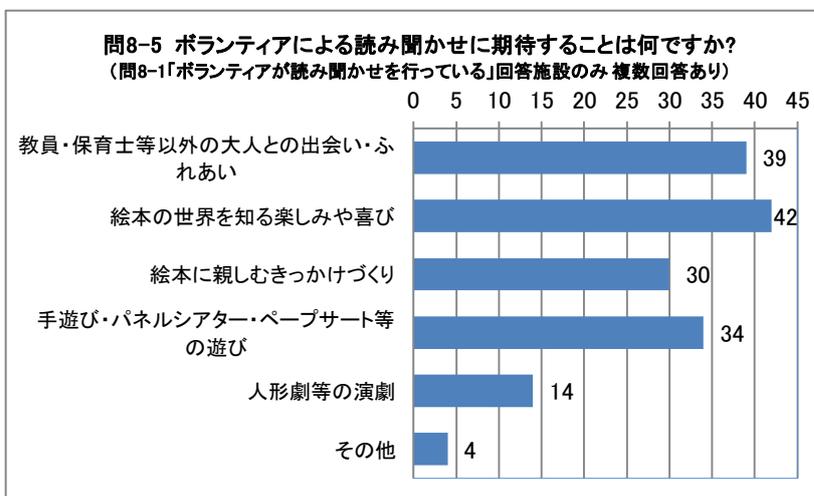
- 【その他】**
- クラス毎に同じ絵本を順に持ち帰り、保護者にも読んでもらう
 - 土曜日の自由登園日に園内を地域の子どもにも開放している
 - 月刊絵本を配布
 - 絵本づくり
 - 貸出カードに子どもの様子、会話など記入してもらい園生活の参考としている
 - 月に1回保護者と一緒に絵本を読む時間を設けている



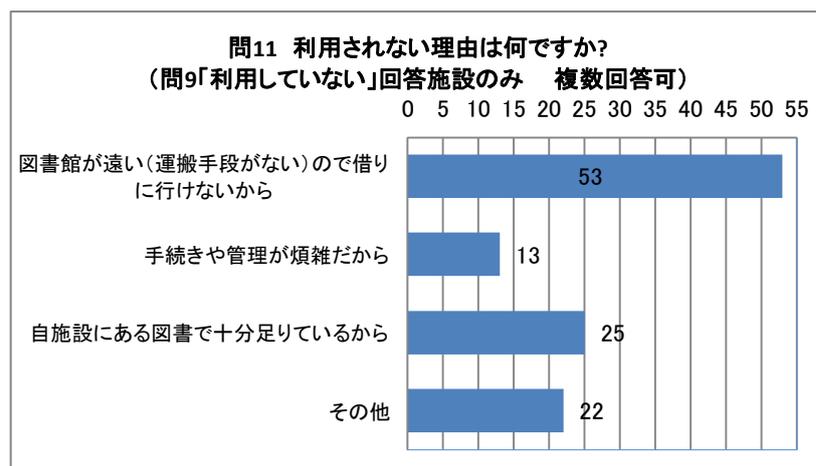
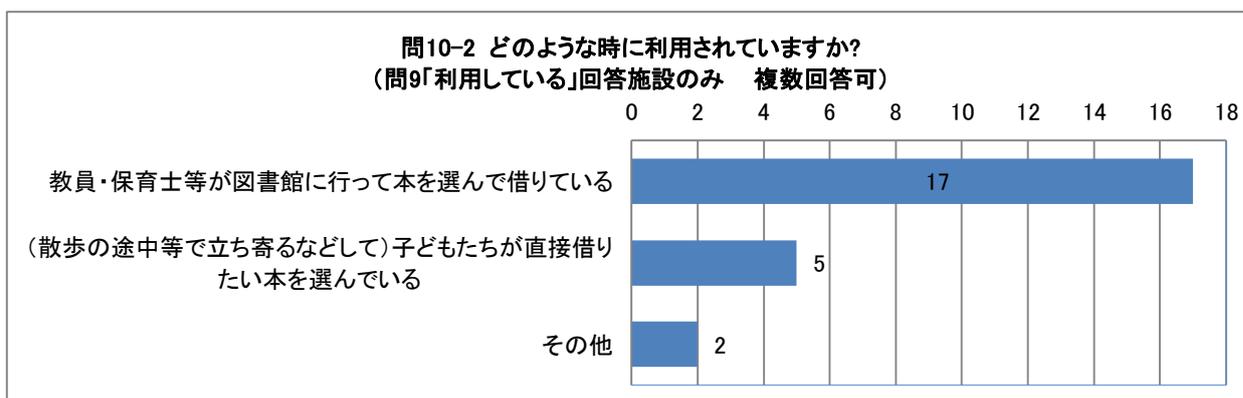
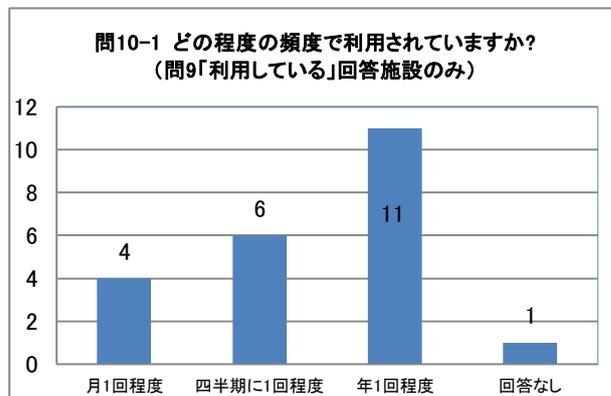
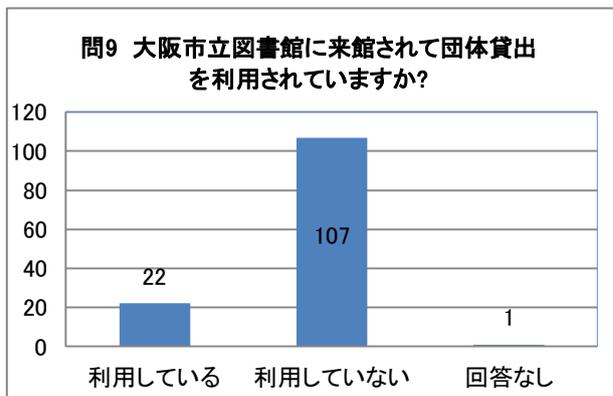
- 【その他】**
- 編集者
 - 読書アドバイザー
 - 預かり保育指導員



- 【その他】**
- 人に対する思いが育つ
 - 心の安定につながる 受け入れられていると感じる
 - 心を育てることに役立つ
 - とにかく絵本を読んでもらうことが好きな子に育っている
 - 読み手との心の交流
 - 読み手と聞き手の間に信頼関係ができる



- 【その他】**
- 新しい絵本やおはなしとの出会い
 - 担任を中心とする読み聞かせは、好みで選んでしまうので、広い視野で絵本を選べる
 - 教師自身もいろいろな絵本を知る機会となる



- 【その他】**
- 移動図書館を利用しているから
 - 読書環境整備事業で本を借りている
 - 図書館が開いている時間に間に合わない
 - 行事が多く出かける余裕がない

問12. 子どもの読書に関わってご意見をご自由にお書きください。

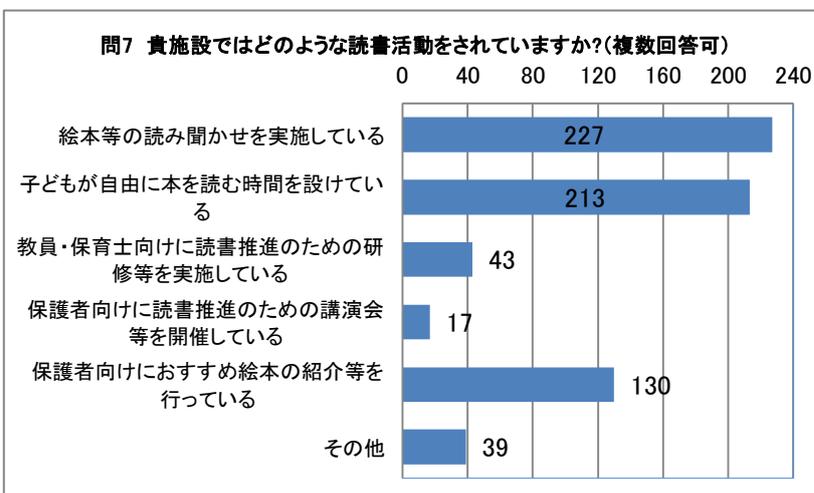
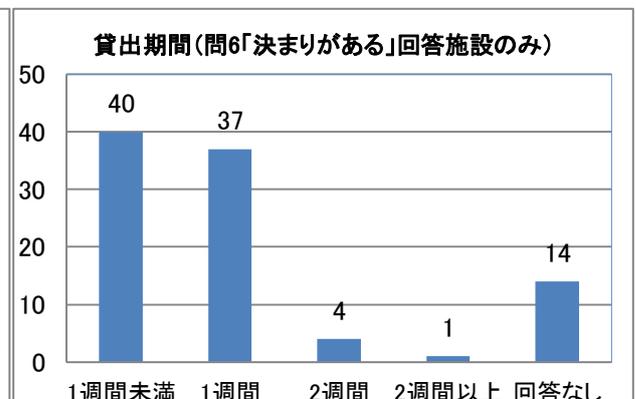
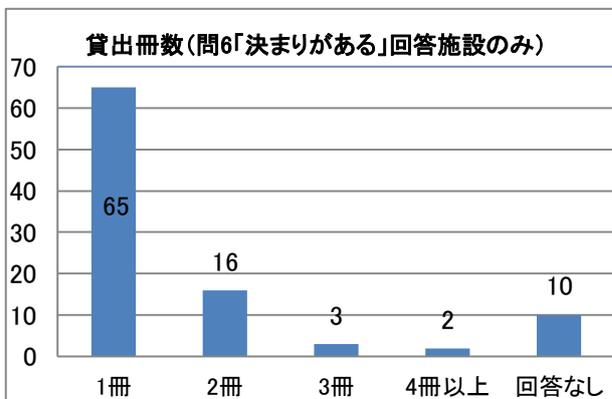
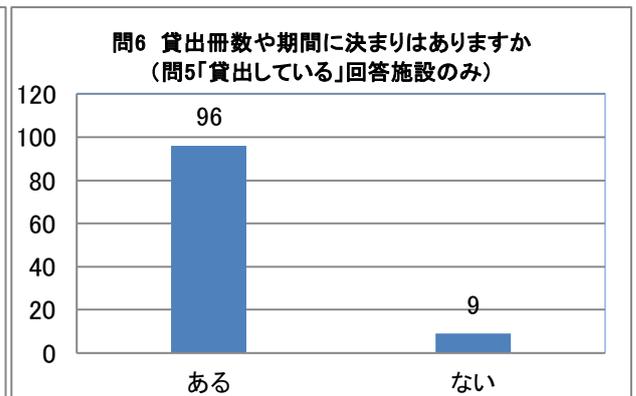
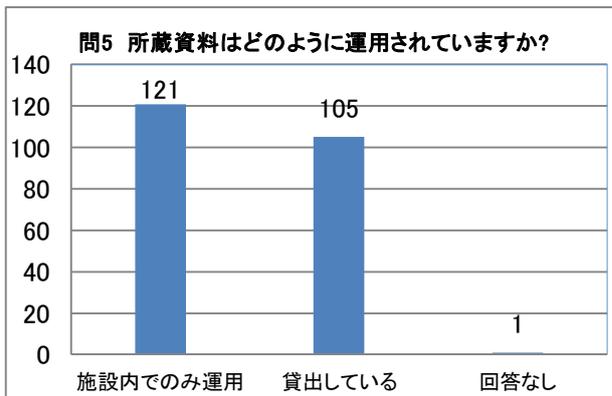
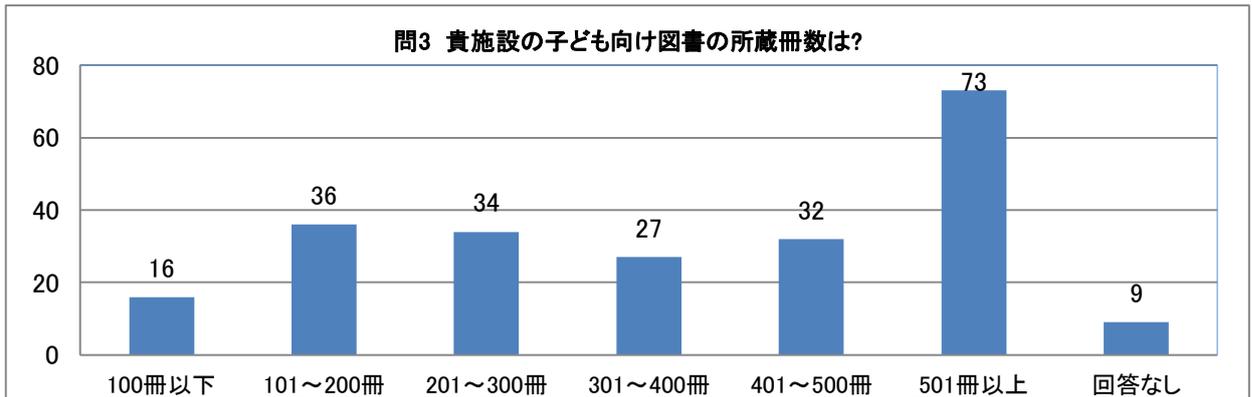
- 決まった時間に大勢で読み聞かせを楽しむことは幼稚園等でしかできないので必要。想像力を働かせ友だちと楽しさを共有できるのは大切。自分が見たいと思ったときに絵本が見られる環境も大切。
- 絵本を見たり読むことは大切だが、絵本そのものの扱い方がよくない。破れていたり逆さまに入れたりしている。大切に扱うことを具体的に指導する必要がある。
- 保護者は、字が読めるようになると一人で読みなさいと言いがちなので、教員が、絵本をなぜ一緒によむのかということなどを知らせていく必要がある。
- 最近、ご家庭でも絵本の読み聞かせをしたことがないとおっしゃる保護者の方がふえたように思う。
- ボランティアの方が来られて自分たちの知らない本に出会えると嬉しい。
- 昔話も出版によって内容が違うものが多く、絵本の与え方に迷いを感じることもある。現代作家の絵本は内容や訴えたい主旨が子どもにどう伝わるか、考えながら読み聞かせをしている。
- 子どもの年齢にあわせた絵本リストを独自に発行。長く読み続けられている絵本を厳選して与えることで絵本の面白さに気付く。
- 地域の保・幼・小・中の子育て専門部研修で読書推進を中心に情報交流等を行っている。その中で、幼児期は絵本やお話が好きな子どもたちが多くのに、小・中と年齢が上がるにつれて、活字離れしていくことを実感している。
- 絵本部 (PTAサークル) の人が月に1回読み聞かせをしてくれている。知っている保護者から聞く、ということで親しみがわいている。
- 行事や季節特有な事柄は言葉だけでは伝わりにくいので絵本を活用。
- 教員に対する絵本の選び方、読み聞かせの研修があればよい。
- 自分で選ぶとかたよりがでるので、おすすめ絵本を月ごと等で紹介してもらいたい。

(2) 保育所における子どもの読書活動に関するアンケート

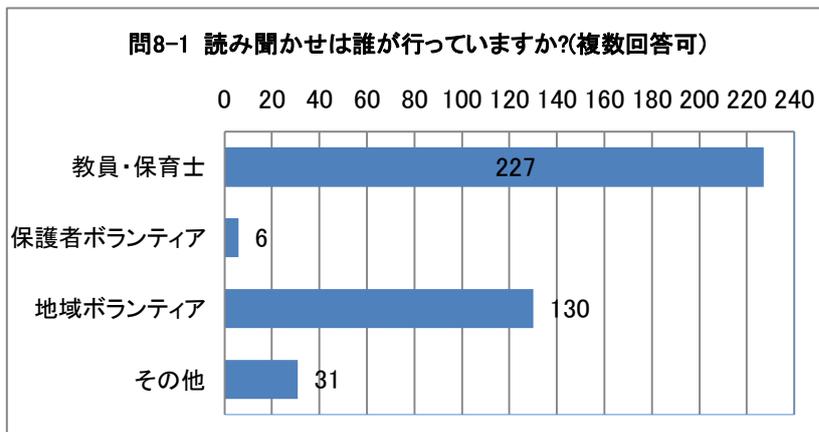
○調査対象：大阪市内保育所381施設

○回答数：227施設（69.6%）

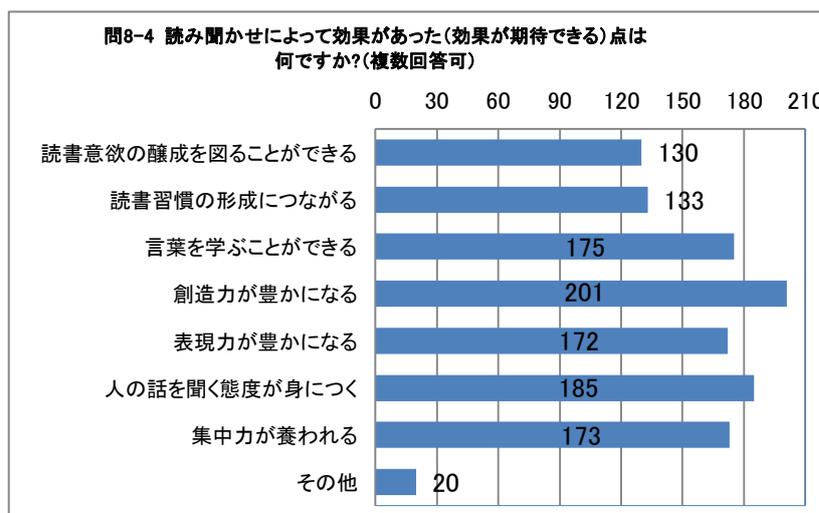
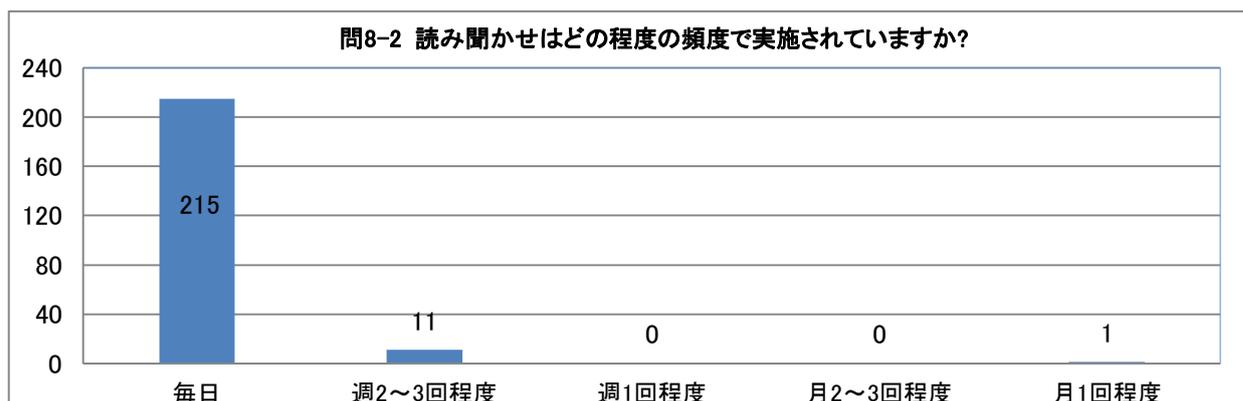
○実施時期：平成24年2月～3月



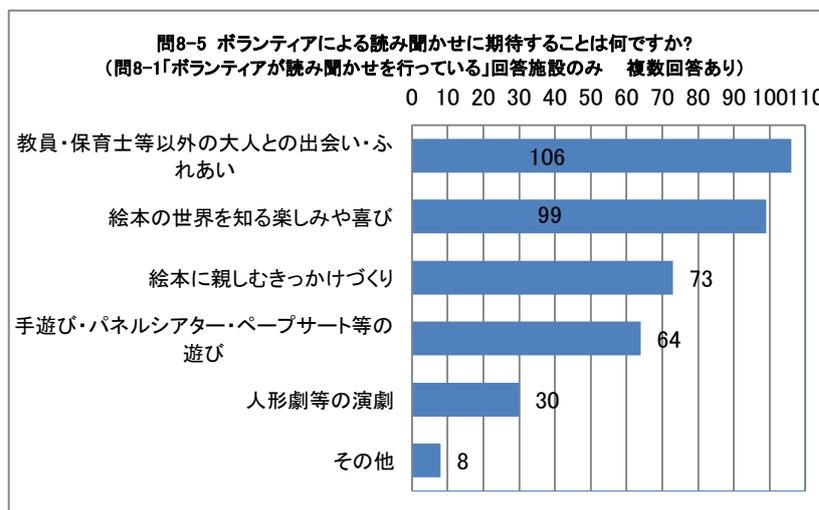
- 【その他】
- 全園児に毎月の絵本を購入してもらう
 - 文庫活動
 - 絵本ひろばの開催
 - クラスで毎日読む絵本は保護者から費用を徴収し担任が選んで購入する。1年間親しんだ絵本は、学年末にお気に入りを選んで持ち帰ってもらい家庭でも楽しんでもらう
 - 保護者向けに育児の本を貸出



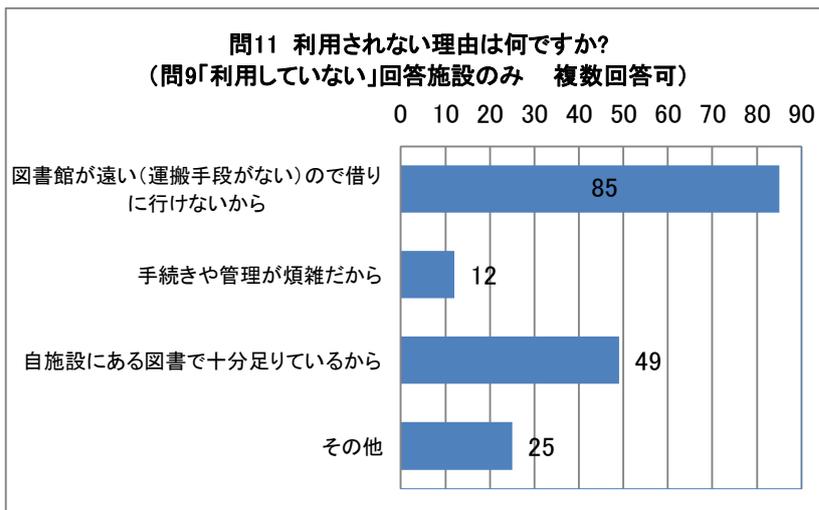
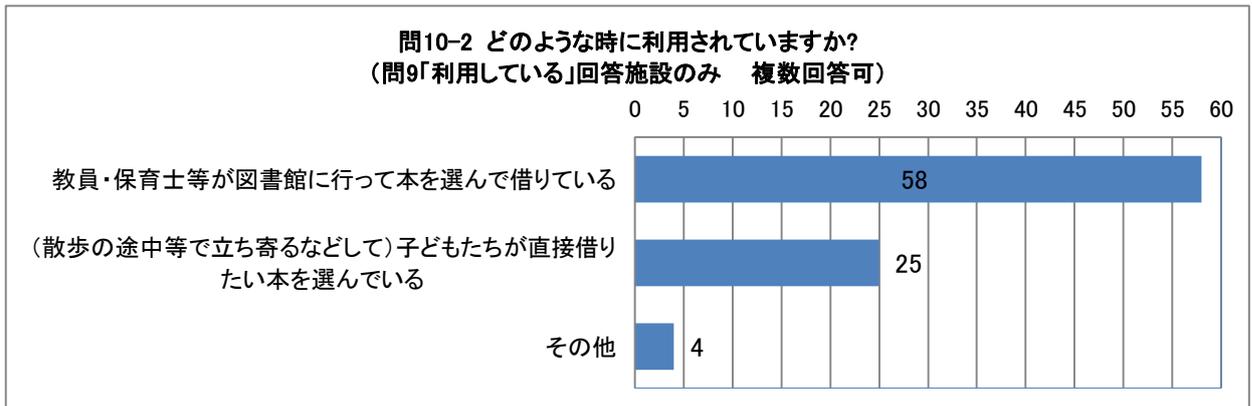
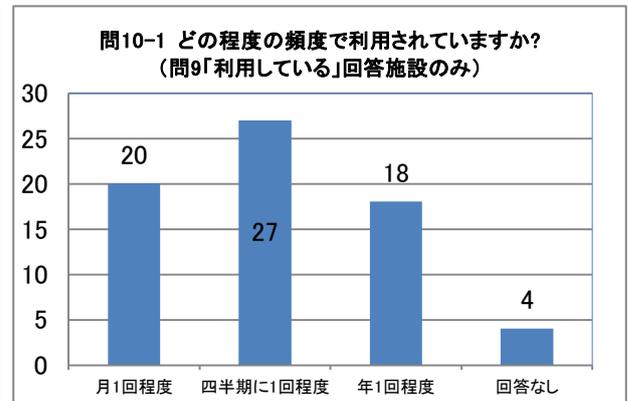
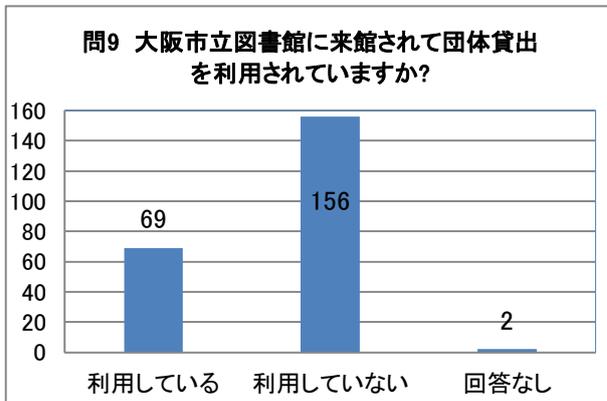
- 【その他】**
- 実習生
 - 絵本業者
 - 絵本アドバイザー
 - 書店員
 - 外国人スタッフ



- 【その他】**
- 情緒の安定
 - 本を大切にできる
 - 字を覚えるのが早い
 - 表現(感情)が豊かになる
 - 保護者や保育士から愛されると実感できる
 - 食育につながる
 - 知識意欲が養われる
 - 絵本を介して大人とのコミュニケーションをとる
 - 言葉の音・テンポで楽しさを味わう
 - 友だちとの共感等、人との関係が育つ



- 【その他】**
- 職員に学んでもらいたい技術や姿勢の獲得
 - 読み方の参考(お手本)になる
 - アイデアを参考に
 - 絵本の情報を教えもらうなど、保育士にとって勉強になる
 - 読み手によって違ってくる絵本の世界の広がり。知らない本との出会い



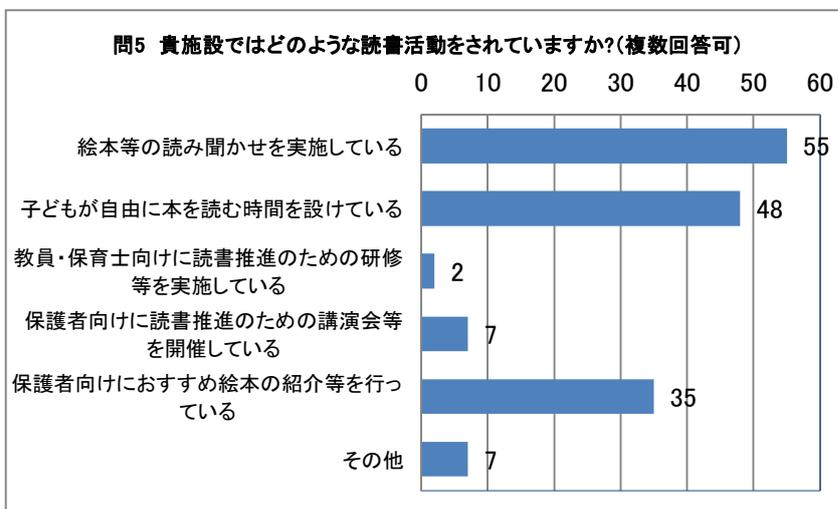
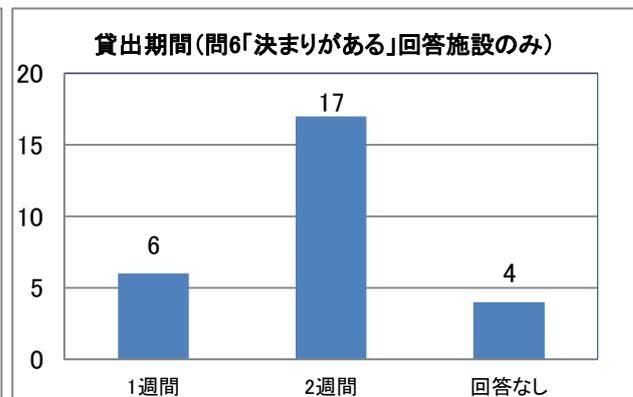
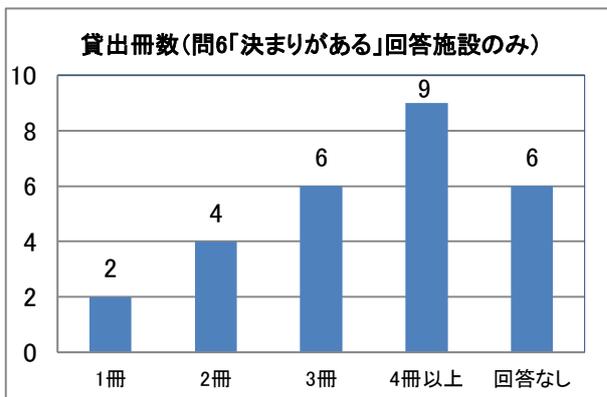
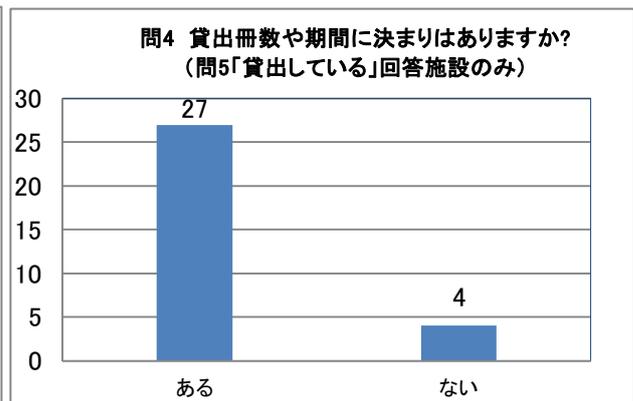
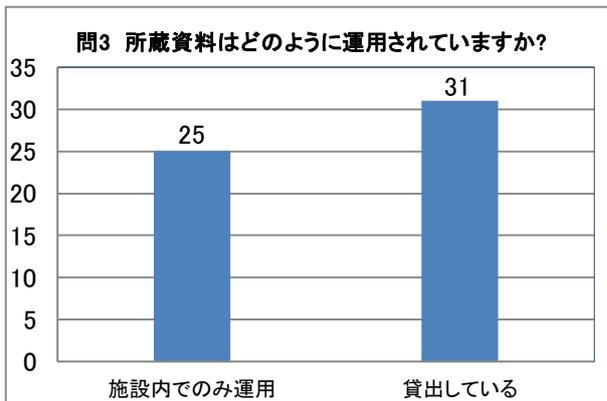
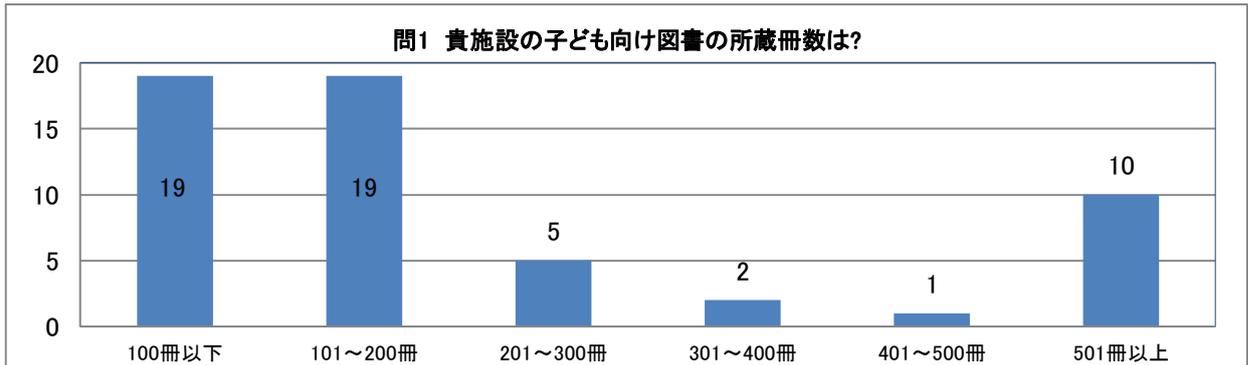
- 【その他】**
- 必要な本は購入している
 - 団体貸出を知らず個人で借りていた
 - 読書環境整備で借りられるから

問12. 子どもの読書に関わってご意見をご自由にお書きください。

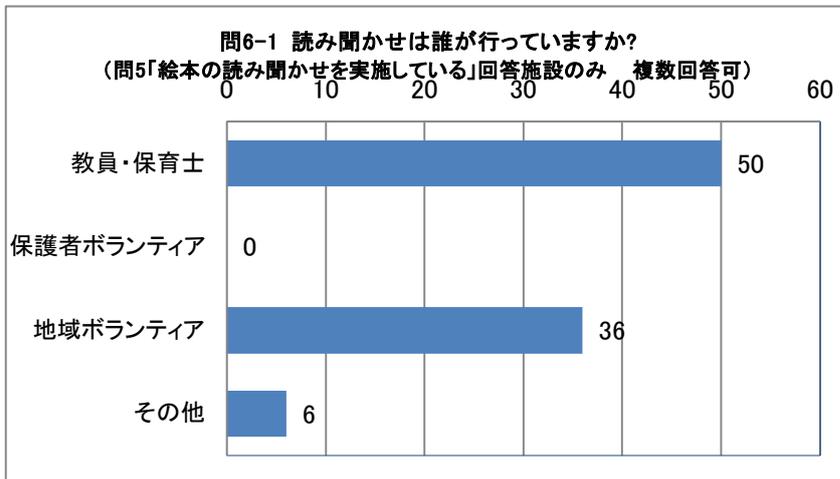
- テレビ、ゲーム等により家庭で絵本を楽しむ時間が激減している。保育所で絵本の好きな子に育てたい。
- 読書に無関心な保護者を引きこむことが子どもへの啓発につながる。
- 保育士に「絵本が好き」という気持ちがあると選び方、読み方などの工夫があり子どもにより影響を与えている。保育士への研修も深め、保護者と絵本の大切さ、良さを考えたい。
- (読書環境整備について) なかなか図書館に行けない家庭が多い中、絵本の貸出により多くの絵本に触れることができ、子どもにとっていい経験になっている。
- 図書館が近くにあるので、団体貸出を利用してみたい。
- 図書コーナーの充実を計画している。
- 貸出をしたいが蔵書が不十分なので、図書館で廃棄する絵本等譲ってほしい。
- 資料の団体貸出はたいへん助かる。引き続き尽力してほしい。
- 保護者や保育士が心豊かにならねばいつも思う。大人への読み聞かせ等の研修があれば。
- 乳幼児の年齢にあわせた絵本の紹介、新刊情報がほしい。
- 図書館で絵本が借りられることを知らせたい。
- 地域ボランティアを紹介してほしい。
- 移動図書館の情報がほしい。

(3) 子育て支援施設における子どもの読書活動に関するアンケート

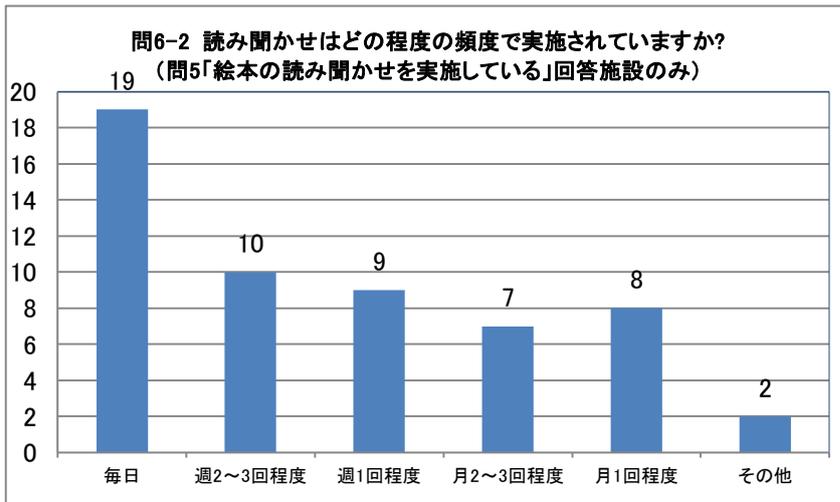
- 調査対象：大阪市内子育て支援施設96施設
- 回答数：56施設（58.3%）
- 実施時期：平成24年2月～3月



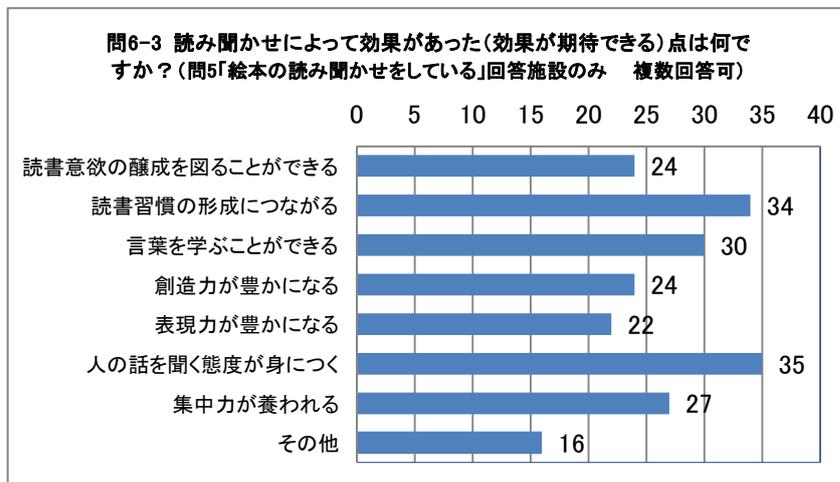
- 【その他】**
- 年齢に応じた絵本の相談に応じる
 - 絵本展を開催
 - 親子向けに絵本に親しむ講座を持っている
 - 絵本の選び方等の講座を開催



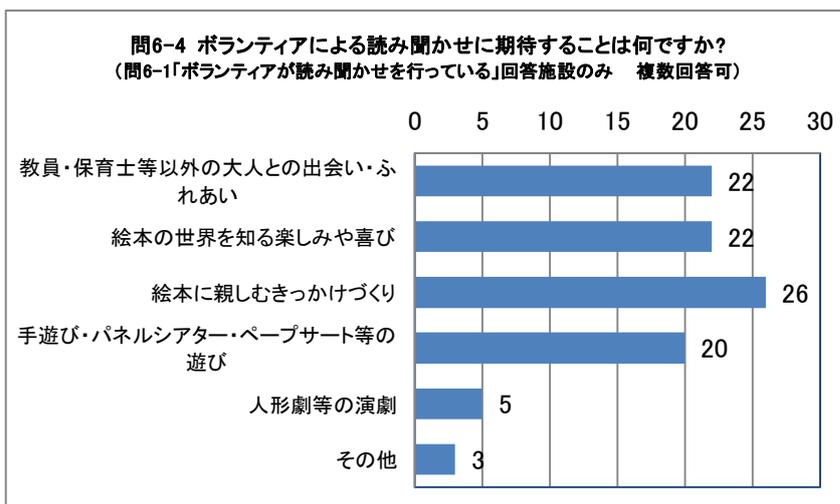
- 【その他】
- 業者



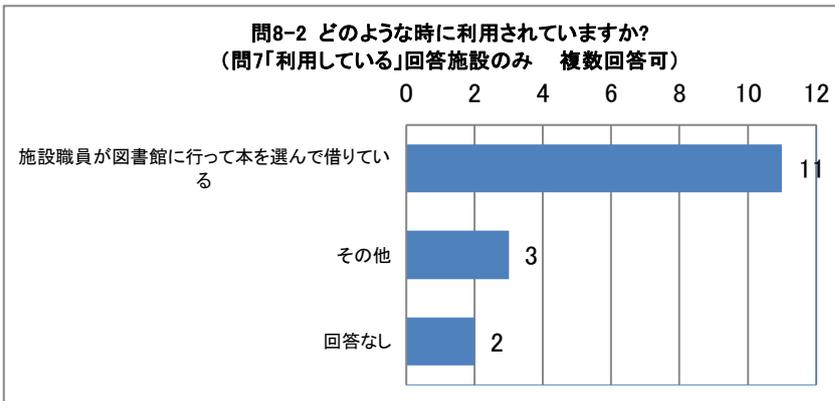
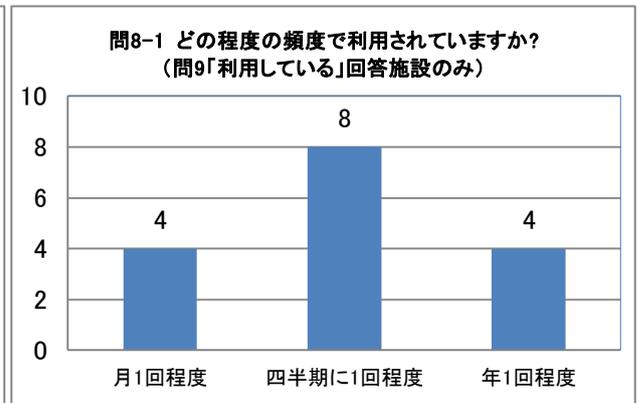
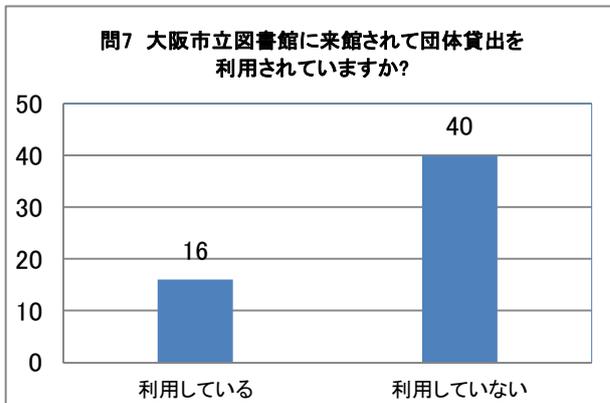
- 【その他】
- 「赤ちゃんと楽しむ絵本の会」
 - 行事等のイベント時



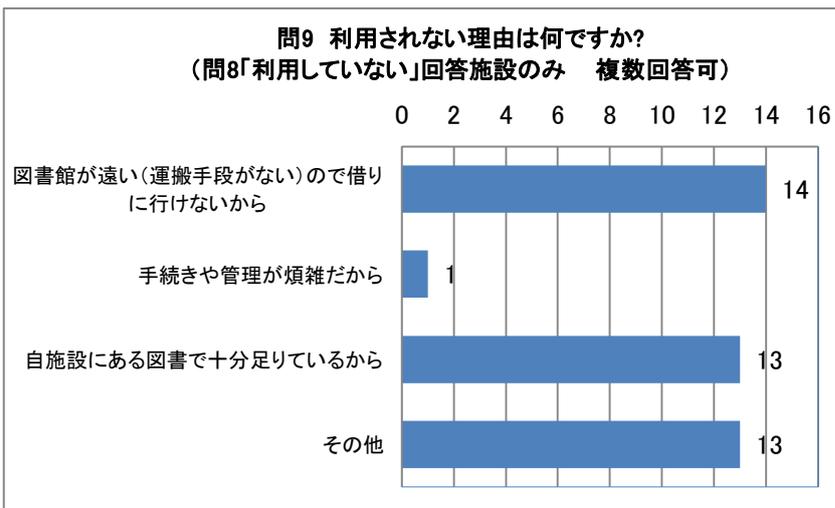
- 【その他】
- 親子のふれあい、コミュニケーション
 - 生きていく上での教訓を知ることにより、生活力や社会性が身につく
 - 保護者が絵本に興味を持つ、大切さ、楽しさをわかってもらえる
 - 保護者、子ども、スタッフと絵本を通して同じ時間を共有できる



- 【その他】
- 施設の職員以外の人に読んでもらうことは、同じ絵本でも新鮮で、新しい絵本と出会うこともある
 - 同じ絵本でも違う感性がある



- 【その他】**
- 行事、イベント
 - 教室、講座
 - 絵本展用



- 【その他】**
- 読書環境整備事業の貸出を活用している
 - 貸出中だったり紙芝居など破損していたりすることがある
 - 破損・紛失を考えると利用しづらい
 - 近隣文庫による団体貸出を利用

問10. 子どもの読書に関わってご意見をご自由にお書きください。

- 利用されている保護者の多くが絵本や読書から離れた環境で育ってきたと感じることが多いので、保護者に興味を持ってもらうための工夫・配慮が必要。
- 本を楽しむことは何かの目的を達成するためではなく、大人も子どももその時間、感覚を味わうことが大切では。
- 興味がない子も毎日読み聞かせをするなかで興味を示したり、家庭でも絵本をみるようになったと聞いた。絵本を通じて親子でのコミュニケーションにつながったり、言葉を覚えたりするきっかけとなっていることを実感している。
- 読み聞かせをすることで絵本への興味関心が高まり、じっくり座って楽しんでいる。読み聞かせをした本を借りて帰る親子が多い。保護者向けの貸出も喜ばれる。
- 絵本コーナーを設けているが、全く絵本に興味がなかった子どもがいつのまにか楽しそうに絵本をめくっている。保護者に絵本に親しんでほしいと思い、絵本コーナーの充実、読み聞かせを続けていきたい。
- 静かに絵本を楽しめるスペースが必要だと思うが、図書スペースが以前よりも狭くなってしまい、図書館利用を勧めている。
- 来年は絵本展をしたい。
- 図書館の本を利用することでいろいろな絵本を提供できる。保護者にも図書館の利用や読み聞かせを周知してもっといろいろな絵本に触れてほしい。
- (読書環境整備事業について) 保護者にも好評で次年度もお願いしたい。